

理 事 会 議 事 録

- 1 日 時 令和4年7月6日（水）
午前9時55分から午前10時25分まで
- 2 場 所 東京都渋谷区神宮前五丁目53番67号 コスモス青山4階
東京都住宅供給公社 特別会議室

3 出席者

理 事 長	中 井 敬 三	理 事	西 村 泰 信
理 事	佐 藤 千 佳	理 事	千 葉 裕
理 事	久保田 浩 二	監 事	居 原 健 一

理事の総数4名 出席理事の数4名（うちオンライン出席1名）

以上のとおり、出席があり、理事会規程第五条第二項により理事会は成立した。
定刻、理事長中井敬三が議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

4 議 案

第1号議案 令和3年度 業務報告について
第2号議案 令和3年度 決算について

5 議事内容

(1) 第1号議案、第2号議案について

議長は、第1号議案、第2号議案について一括して事務局から説明を受け、その後意見を受けることを確認し、事務局が第1号議案、第2号議案について説明した。

続いて、議長が意見等を募ったところ、以下のとおり発言があった。

<久保田理事意見>

・ 第1号議案について

令和3年度 業務報告書において、継続事業に記載されている「カーメスト大蔵の杜」は、竣工年月が令和4年度6月予定となっている。報告書の基準日が令和3年度末となっているので問題ないと思うが、いつ竣工したのか確認させていただきたい。

→ 千葉理事から、令和4年7月1日に竣工したとの報告があった。

<理事長意見>

・ 第2号議案について

令和3年度 決算において、前年度より経常利益ベースで4億円弱が下がった要因として、国際情勢を含めた最近の当社を取り巻く状況の中で、資材コストが上がってきた状況が特に顕著になっていること、当社が保有する住宅資産の全体的な老朽化により、修繕費用がかさんできていることが挙げられる。また、社会ニーズに対応するため、これまでしていないことにも対応しており、これらの事情が反映されていると考えられる。

また、今後の資材コストの動向も含め、この状況は、まだまだ続くことが考えられ、本年度から来年度にかけて、更に経常利益が減少していくことが、かなりの確率で予想される。

こうした中、当社の借入金残高は六千億をきるところまできたが、まだこの水準は当社にとっては膨大なものである。今後も、引き続き利益を出しながら、借入金の返済を順調に行っていくということが不可欠である。そうした面で、経常利益を出来る限りキープすることが重要であり、今後も、収入の確保、そしてコスト縮減について、各部署において取り組んでいく必要がある。各理事におきましては、そのことを十分認識のうえ、引き続きの取組をよろしく願います。

他に意見等が無かったため、議長は、第1議案、第2号議案についてその可否を諮ったところ、異議無く、これを議決した。